

<小難しい学芸員のやさしい小嘘>

西日本の外来鳥類ハッカチョウの生息状況

現在日本でハッカチョウが繁殖定着しているのは、東日本では神奈川県横浜市だけで、その他は西日本です。西日本に主に分布すると言っていい状態です。

そこで、先月号に大阪府のハッカチョウについて紹介した(和田2018)続きで、西日本のハッカチョウについて紹介しようと思います。なお、沖縄県で記録されるハッカチョウは、自然分布と考えられていますが、その他のものは人に持ち込まれた個体由来の人為分布と考えられます。

把握しているハッカチョウの記録を西から順に紹介します。あえて未確認情報も含めました。これ以外の情報をご存じでしたら、是非お知らせ下さい。

【鹿児島県】1981年9月に出水市で記録があるのみです(山元1999)。

【愛媛県】東端の四国中央市ではないかと思われる情報がネットにあります。詳細は不明です。

【香川県】1993年に高松市で最初に繁殖(矢本2011)。その後、観音寺市から東かがわ市まで、平野部に広く分布するようになっていきます(図1)。

【岡山県】1998年4月に笠岡市の六島で記録があるのみです(島岡1998)。

【兵庫県】1982年に姫路市で最初に繁殖。その後、赤穂市から伊丹市・尼崎市まで分布を拡大していきます(図2)。ただし、生息密度が高いのは、明石市から姫路市のエリアのようです。海から離れた内陸部の記録は、三田市や小野市、福崎町などに点在するのみで、分布は瀬戸内海に近いエリアに限られます。兵庫県北部や淡路島の記録はありません。

【大阪府】先月号を参照下さい(和田2018)。

【京都府】1970年代に京都市で繁殖したのが最初だといいますが、詳しい年や場所は把握できていません。2006年には桂川、2013年には鴨川で冬の記録があります。2015年に大山崎町で繁殖したことが、2015年6月4日の京都新聞に掲載されています。2015年と2016年の5月には長岡京市でも観察されています。このほか、2016年には八幡市で記録があるようですが、詳細は不明です。

【滋賀県】2006年4月に西浅井町、2007年1月に大津市での記録があります。2007年に大津市で繁殖したとの情報がネットにあります。詳細は不明。

【和歌山県】1983年6月に那智勝浦町で記録があるのみです(日本野鳥の会和歌山県支部2009)。

大阪府のお隣なのに、京都府の情報が足りません。奈良県からの情報がないのも不思議。愛媛県や滋賀県では、どうやら繁殖しているようですが、詳細を把握できていません。岡山県には兵庫県境から、和

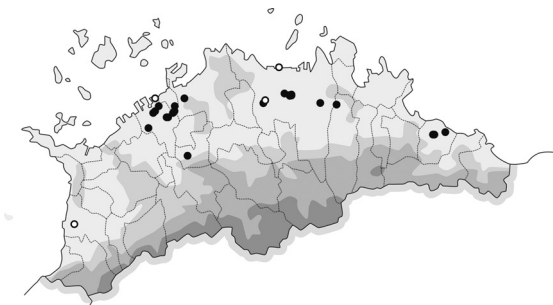


図1：2011年～2018年8月に香川県で確認されたハッカチョウの分布。小豆島などの島では記録されていない。●：繁殖期(4月～7月)、○：非繁殖期(8月～3月)。大阪府立自然史博物館に集まった情報に基づく。

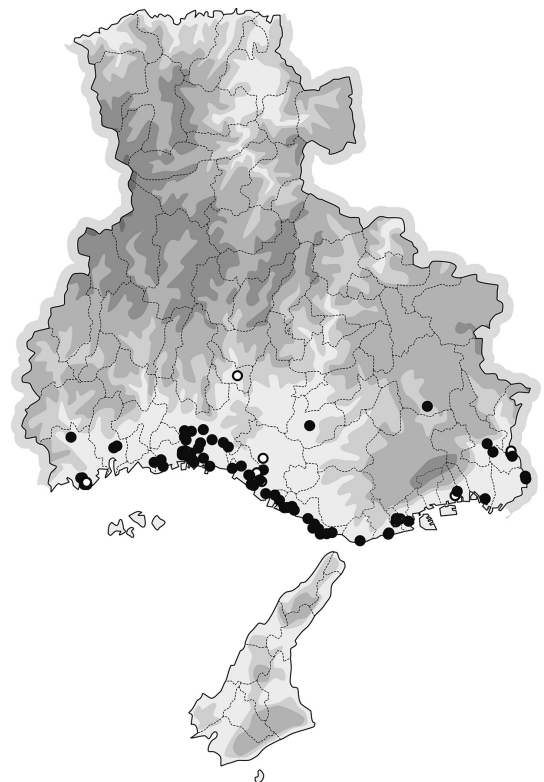


図2：2003年～2018年7月に兵庫県で確認されたハッカチョウの分布。北部や淡路島では記録されていない。●：繁殖期(4月～7月)、○：非繁殖期(8月～3月)。大阪府立自然史博物館に集まった情報に基づく。

歌山県には大阪府境から侵入すると思われるので、要注目です。いずれにせよ、さらなる情報収集が必要です。大阪府に限らず、もしハッカチョウを見かけたら、是非和田 (wadat@mus-nh.city.osaka.jp) までお知らせ下さい。

引用文献

島岡浩恵 (1998) ハッカチョウを見ました。しぜんくらしき (26) : 13.

所崎 聡・山元幸夫 (1999) 鹿児島県産鳥類リスト。鹿児島県立博物館研究報告18 : 21-42.

日本野鳥の会和歌山県支部 (2009) 和歌山県鳥類目録2009.

矢本 賢 (2011) 香川の外来生物はいま 野鳥編 (www.geocities.jp/wbsjkagawa/gairaisinnpo.pdf、2018.9.11参照)

和田 岳 (2018) 大阪府のハッカチョウの繁殖分布の現状. Nature Study 64(9) : 8.

<和田 岳 : 博物館学芸員>